

チェックリスト A 学習面(「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」)

	観 点	な い	まれにある	時々ある	よくある
		0 点	1 点	2 点	3 点
聞く	1 聞き間違いがある(「知った」を「行った」と聞き間違える)				
	2 聞きもらしがある				
	3 個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい				
	4 指示の理解が難しい				
	5 話し合いが難しい(話し合いの流れが理解できず、ついていけない)				
話す	6 適切な速さで話すことが難しい(たどたどしく話す。とても早口である)				
	7 ことばにつまったりする				
	8 単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする				
	9 思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい				
	10 内容をわかりやすく伝えることが難しい				
読む	11 初めて出てきた語や普段あまり使わない語などを読み間違える				
	12 文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする				
	13 音読が遅い				
	14 勝手読みがある(「いきました」を「いました」と読む)				
	15 文章の要点を正しく読みとることが難しい				
書く	16 読みにくい字を書く(字の形や大きさが整っていない。まっすぐに書けない)				
	17 独特の筆順で書く				
	18 漢字の細かい部分を書き間違える				
	19 句読点が抜けたり、正しく打つことができない				
	20 限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書かない				
計算する	21 学年相応の数の意味や表し方についての理解が難しい(三千四十七を300047や347と書く。分母の大きい方が分数の値として大きいと思っている)				
	22 簡単な計算が暗算でできない				
	23 計算をするのにとっても時間がかかる				
	24 答えを得るのにいくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい(四則混合の計算。2つの立式を必要とする計算)				
	25 学年相応の文章題を解くのが難しい				
推論する	26 学年相応の量を比較することや、量を表す単位を理解することが難しい(長さやかさの比較。「15cm は150mm」ということ)				
	27 学年相応の図形を描くことが難しい(丸やひし形などの図形の模写。見取り図や展開図)				
	28 事物の因果関係を理解することが難しい				
	29 目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい				
	30 早合点や、飛躍した考えをする				
	段階別の点数(評価点×該当数)	0 点	点	点	点
	総合計 (+ + +)	点			

6つの領域の内、少なくとも一つの領域で合計12点以上をカウントした場合、学習面に問題がある